

## 第6回 東日本大震災支援全国ネットワーク 常任世話団体及びチーム長合同会議 議事録

1. 開催年月日：2011年7月11日（水）

2. 開催場所：中央共同募金会 会議室

3. 出席者：総数11名（事務局を除く）

### ◇ 出席代表世話人（3名）

栗田暢之 NPO法人 レスキューストックヤード

田尻佳史 認定NPO法人 日本NPOセンター

山崎美貴子 「広がれボランティアの輪」連絡会議

### ◇ 出席常任世話団体（5名）

島田茂 特定公益増進法人 財団法人 日本YMCA同盟

山内明子 日本生活協同組合連合会

阿部陽一郎 社会福祉法人 中央共同募金会（兼 資金チーム）

山口誠史 NPO法人 国際協力NGOセンター（兼 国際チーム）

関口宏聡 NPO法人 シーズ・市民活動を支える制度をつくる会（兼 制度チーム）

### ◇ 出席チーム（3名）

池座剛 NPO法人 自立生活支援センター・もやい（情報チーム）

鈴木賀津彦 株式会社 東京新聞社（広報チーム）

加藤一紀（ユースチーム）

### ◆ 欠席常任世話団体（5団体）

東京災害ボランティアネットワーク

公益財団法人 日本財団

公益財団法人 日本青年会議所

日本赤十字社

NPO法人 NPO事業サポートセンター

## 4. 議事

### 【議題1】報告事項

#### 情報チーム

支援状況マップの更新が滞っている。ボランティアを集めて研修会を実施し、10名程度の体制で臨みたい。地図データの更新7月25日着手、31日には公開。8月10日を目安にサイトリニューアルする。団体の情報はマップだけではなく、リストで入手できるよう準備中で、活動団体数を分かりやすく表現していく。RANSは試験運用を終えて、本格運用を始める。現地からは現場をフォローアップできるシステムがあればという要望がある。

情報は、被災地で活動する方々にチェックしてもらい、アップデート（更新）していきたい。被災地では、JCNという認識があまりないので、サポートへの協力の呼びかけが重要。各団体に情報をチェックしてもらえるように周知を徹底しておく必要がある。

共募サポート募金に500団体ほどの申請があるが、活動報告の情報などをJCNと共有できるとよいかもかもしれない。

#### 制度チーム

仮設住宅の生活支援についてクローズドなど勉強会を開催する。今後の開催は未定。勉強会で得られた情報、制度の枠組みなどの情報は公開してもよいのではないかと。NPO・NGOの提案準備会合は、15名程度が参加予定。NPO同士で提案のブラッシュアップ。今回は、移動支援・仮設支援・災害VC支援の3つをテーマにしている。

#### 広報チーム

J-COMから週間ボランティア情報という番組づくりをしたいという申し出があった。J-COMの企画にJCNからコンテンツを提供していきたい。放送は関東エリアで30分間、半年間毎週実施の予定。紹介された映像を継続的に見られるように調整。番組収録はJC会館で調整中。初回はJCNの紹介をする方向で進める。番組の中で、ガイドライン関係の情報（熱中症対策）などを紹介することはできると思う。

## **ガイドラインチーム**

今週中にコンテンツを更新する。

## **地域チーム**

県外避難関係で、動いているところと連携してやっていきたい。新潟・埼玉・山形などが多い。東災ボが中心となり、ヒアリングを実施（神奈川、三重、京都、奈良、愛知等）。中間支援組織、生協やYMCA、社協など個別に動きはある。主だった取組をしている団体の名称、活動内容などを把握できるとよいが、地域チームでは対応できないので、事務局の役割としたい。

## **ユースチーム**

被災地では学生ボランティアのネットワークも散見される。具体的な情報を掲載してはどうか。大学側でボランティアを動かすことはしているが、定員以上の申込みがあり、参加できない学生もいる。

## **国際チーム**

団体個別の取組みが中心となってきた。ドナー会議（海外ドナー）の準備を進めている。国連、海外の団体が集まる会合も停止中。メンタルヘルストレーニングなど個別のニーズに対応している。

## **ジェンダー・多様性チーム**

女性、障害者向けの緊急提言を準備中。国連のトレーニング、ジェンダーの問題を意識したものなので、情報提供をしていきたい。

## **【議題2】 検討事項**

### **事項1. 事業計画について**

事業計画は、設立総会で提示した各チームの情報等をもとに更新した。チーム＝事業ととらえて、各事業に関わっていただく。9月を目処に事業計画をブラッシュアップしていき、県外避難者など新しい話題も盛り込んでいく。事業計画の内容精査、各チームでチェックしていただきたい。

### **事項2. 収支計画について**

収支計画は、事務局と各チームの動きから経費を積算した。ファンドレイジングが必要となる。各団体への寄付呼びかけをしていきたい。

### **事項3. 事務局について**

7月は事務局体制強化月間とし、事務局会議を毎週実施していく。

### **事項4. その他**

- 支援状況マップでは、復興支援、各地域で長期支援・定住している NPO などがわかるとよい。
- NGO いつまでやるかの議論が出てきている（長期・短期様々）。
- 地域の団体が NPO 的な動きをしていくことに助成していけるとよい。地元の方が動き始める要素が出てきたらプログラムが検討できるだろう。助成団体間での情報交換は必要になる。

### 5. その他

次回の常任世話団体会の日程は、追って調整する。